

コミスクだより 「みすまる」

29年9月 第3号

江南市立北部中学校 学校運営協議会推進委員会

地域と共に歩む学校 コミュニティ・スクールに向けて

昨年度11月、本校では、学校運営協議会第1回推進委員会が開催されました。組織の確立がなされ、コミュニティ・スクールに向けて第一歩を歩み始めました。そして、今年度、新たな推進委員を迎え、現在、具体的な事業を立案し、活動を進めています。

コミュニティ・スクールとは、「地域と共に歩む学校づくり」のことを言います。したがって、推進委員会では、児童・生徒を中心に据え、**地域・保護者・学校の三者**が互いに連携をして、活動を進めています。北部中学校では、「**地域防災**」と「**ボランティア**」に視点をあてながら、進めています。ぜひ、地域・保護者の皆様におかれましても、子どもたちのために、多方面からご支援いただきますようお願いいたします。

- 学校運営の基本方針・・・・・・・・・・スローガン「**夢と希望に満ちた学校**」づくり
- 推進委員会の活動方針・・・・・・・・・・「**ふるさとを愛し、地域に貢献できる生徒の育成**」
- 部会・・・・・・・・・・企画部、広報部、学校評価部

避難所シミュレーション実施 9/3(日)

本活動は今年度初めて行われました。実際に進めていくといくつかの改善点が分かりました。

- ・一度に避難者が集中するので、そのための受付、誘導の人員が足りない。次年度は中学生の力で。
- ・安全への配慮がさらに必要（お湯沸かし・段差）
- ・避難者から見た目線での分かりやすい表示が必要。
- ・停電した場合の対応等。

避難所シミュレーションについて

日時 9月3日(日)12:30~14:30

場所 北部中体育館

活動内容 ①避難所受付

②非常食試食

③避難所開設

④防災倉庫

資材見学



北部中学校区三校合同現職教育 8/21(月)

古知野北小学校、草井小学校とあわせて、「三校合同現職教育」を行いました。これは、毎年、夏休みに行われている教職員の研修会です。今年度のテーマは、「コミュニティ・スクール」です。先進地区より、三名の講師を招聘し、貴重なお話をお聞きました。

□ 講演者

「コミュニティ・スクールとは」

中部学院大学教育学部教授 服部吉彦 様

「コミュニティ・スクールの実際」

岐阜小学校学校運営協議会委員 青山朋宏 様

「学校と地域のつながり方」

白川村立白川郷学園教諭 鈴木大介 様



<三校職員の声より>

- ・【地域・保護者・学校】で新たな行事を作り出すのではなく、これまでの学習活動を見直し、地域の支援を求めたい。
- ・現代社会を見ると、地域力の低下、個人の価値観の変容が見られる。「ふるさとを大切にする気持ち」がこの活動を通して、高められるとよいと思う。
- ・「さまざまな年齢や職業の人と出会い、専門性に触れる」ことが本当によい点だと感じた。

<体育大会「みんなで玉入れ」参加者募集>

体育大会の折に、地域種目として、「みんなで玉入れ」を行います。昨年度までは、江南短大園児とブロック団長が演じた種目です。

小学生は背の低いかが、一般の方は高いかごに入れます。ぜひ、ご参加ください。



<エリア・ポスター掲示のお願い>

右のようなポスターを地域内の事業所や店舗で掲示していただける場所を探しています。ぜひ、ご紹介ください。大きさは縦61cm×横45cmです。

